

パブリックコメントの結果(公表)

番号	提出された御意見	御意見への対応方針
<b>■本提案の経緯・説明について</b>		
1	そもそも 2004 年度にこうした検討が開始されたときの背景、事情などが解りません。	皆様のご意見に従い修正した後に、別途、提案の背景・趣旨・内容等の説明の機会を設ける予定です。
2	支部代表者懇談会のような場で、議論していただくことも良いかと思えます。	
<b>■本提案の対象業務について</b>		
3	本提案が、どのような業務(プロジェクト)に対して適合させていくことを目指しているのかを示していく必要があるかと思えます。	3つの発注方式(従来型の発注方式／実施設計・施工の個別同時発注方式／造園版CM方式)がどのような発注業務へ適しているかを整理し、各発注業務の性格に適した発注方式を使い分けていくべきかを整理したいと思います。
4	本提案は、ある一定程度の重点プロジェクトに対して設計・施工が責任をもって良質な空間を整備し、その後の維持管理へとバトンタッチすることかと思えますので、対象プロジェクトの範囲を示し、それに対してご意見を頂くということでは、いかがでしょうか。	
5	近年の工事発注の傾向から、本提案が取り入れられる事業は特定の事業に限られてくるのではないかと思えます。	
6	本提案は、自然素材の特色を生かして作り上げる一部の造園作品的なものについては適合するかもしれません。	
7	本提案は、我々が通常受託している官公庁の公園・緑地等の設計ではあまりふさわしいとは思われません。	
8	我々の受注の最も多い地方公共団体の落札履歴を見ても、そのほとんどは実施設計となっています。 本提案は、この実施設計について施工との「個別同時」発注を提案しているもので、大多数の者にとって非常に不利益な提案といえると思えます。 実施設計の重要な要素として、予定工事費の算出があり、これは詳細な設計作業を積み上げないと精度の高い数値は算出できません。基本設計段階では、無理な内容です。	
<b>■本提案の現行発注業務に対する不適合性について</b>		
7	本提案は、我々が通常受託している官公庁の公園・緑地等の設計ではあまりふさわしいとは思われません。	現行の発注方式では不適合な部分もあるため、新たな発注方式としての提案をさせていただきます。
8	我々の受注の最も多い地方公共団体の落札履歴を見ても、そのほとんどは実施設計となっています。 本提案は、この実施設計について施工との「個別同時」発注を提案しているもので、大多数の者にとって非常に不利益な提案といえると思えます。 実施設計の重要な要素として、予定工事費の算出があり、これは詳細な設計作業を積み上げないと精度の高い数値は算出できません。基本設計段階では、無理な内容です。	前項のように、対象業務の分類ができれば、従来の発注方式の適用が望ましい業務では、従来通りの対応となります。
<b>■設計監理業務について</b>		
9	本提案は、実施設計段階というよりは、工事が始まった後の設計監理に適合する内容なのではないかと思えます。CLAは、造園における設計監理の必要性をもっと主張する必要があると思えます。	ご意見のとおり、CLA では長年にわたり設計監理の導入を要望してきました。しかし残念ながら、現行の発注システムを前提とした設計監理業務の導入が難しいことから、本発注方式の提案をさせていただきます。

■本提案の改善点や重視するポイントについて		
10	<p>本提案は、公共造園の発注において設計監理業務委託が容易ではないことから提案された内容であることを考えると、設計に対する柔軟な対応による設計図書の品質向上を図るうえで有効な提案であると思います。</p> <p>特に、自然素材によって表現される空間では、設計者が現場に関わることは、スムーズに工事を進めるうえで必要な業務であると思います。</p>	<p>ご意見のとおり、現行の発注システムでは、設計監理業務の確立が難しいことから、本発注方式の提案をさせていただいております。</p>
11	<p>本提案の特徴として、維持管理までの一連の仕組みがポイントであり、設計・施工よりも、維持管理方面に重点を置いた提案の方が良いのかなとも思います。</p>	<p>ご意見のとおり、造園空間の形成プロセスとして、設計・施工・維持管理を一体のプロセスとして捉えたものが本提案になりますので、維持管理までの一体性を重視していることを明記したいと思います。</p>
12	<p>本提案では、実施設計レベルで発生する詳細な数量や工種の抜けなどによる増額対応や、新たな見積徴収の必要性など、工事発注金額に対する行政側の柔軟な対応と、従来の基本設計業務の業務内容の見直しが必要になってくると考えられます。</p>	<p>基本設計業務のあり方についても、提案に含めていく必要があるかと思えます。</p>
13	<p>本提案では、工事発注後に現場を見据えながら実施設計→施工を行う中で、発注工期が従来よりも長くなることにより、施工業者への負担が大きくなるため、こうした点に対する行政対応が必要になってくると考えられます。</p> <p>前項ならびに本項で指摘したように、いろいろ課題はあるかと思えますが、それらを解決する意味でも本提案の導入の意義はあるものと思えます。</p>	<p>施工者の管理費の計上のあり方についても、併せて検討をしていく必要があるかと思えます。</p>
■本提案の実現への期待について		
14	<p>近年では、先人達が築き上げてくれた「オーソックス」な流れに収まらないような事業も少なくなっていると感じています。本提案は、新しい仕事の進め方として、大変期待がもてる方法だと思えました。</p>	<p>業務の多様化に応じて、発注方式に関しても選択肢の多様性が求められていくかと思えます。</p> <p>本提案を、その選択肢の一つとして確立し、まずは早期に実用化され、その後改善を続けていければと考えています。</p>
15	<p>仕事の進め方、受注の方法などは一通りのやりかたに縛られること無く、様々な方法(選択肢)があったほうが、発注者・受注者共によいのではないかと思います。仕事の目的や性質にあわせて、様々なプロセスがあってしかるべきだと思います。</p>	
16	<p>本提案を、是非実用化して、必要に応じて改善を加えながら進めていけたらよいと考えます。</p>	

## ■その他について

17	<p>計画・設計を行うに際し、基礎データの見直しと既存データの精度を高めるなどの調査研究を、CLAの技術委員会として諸団体と協同して検討して欲しいものです。</p> <p>特に、遊具の安全性について、材料・構造・使用・領域・耐久・耐候、等の地域・年齢毎について、CLAや公園施設の建設諸団体等との調査研究を行って欲しいものです。</p> <p>いつまでも、海外のデータと場当たりの国内データの利用によって施設整備計画や設計を続けていて良いのかな、と考えます。</p>	<p>ご意見のとおり、多様な基礎調査・基礎データを造園計画・設計へ反映できる、データベース活用システムの検討が望まれますが、本提案とは別の場での議論が必要と思われます。</p>
----	---	--